



第71回

スコوپionsズ

「センター、バック」、「サード、ナイ スバッティング」。山口小学校で八時からソフトボールチーム「スコوپionsズ (さそり)」が打力向上を目指して練習を始めました。

チームが誕生したのは十六年前。一色の住宅地・パークド葉山四季団地で、少年ソフトボールチームの父親を中心に「投げる、打つ、球を追って走る、グロープの中心で捕る」といった快感を求めて集まった人たちが結成しました。

現在メンバーは三〇代から六〇代までの総勢十一人です。試合の時は、四、五人の応援参加を集めます。「根っから野球が好きで心やさしいおじさん達の集まり」(監督兼選手の西弘嗣さん)です。

毎週欠かさず続ける練習の成果をぶつけるのが葉山ソフトボール協会主催の春・秋の一般男子大会と四〇歳以上



が参加できる年に一度の壮年大会です。壮年大会では何度も優勝しています。「試合を存分に楽しみ、そのうえ勝てばもう最高」と西さん。勝っても負けても技術論で懇親会は盛り上がりま

す。そんなスコوپionsズにも一時、大きな危機がありました。連戦連敗の状態が続く、「解散しよう」との声が出たのです。しかし勝ち始めると肩の力が抜け、「楽しむ事と健康増進」で今も練習を続けています。ソフトボールを始めたいと思う人の練習参加は大歓迎です。

葉山歌壇俳壇

短歌

◎ひよいと子を肩車して桜道ゆつくりずむは親ゆずりなる (評) 速すぎる程速度を増す昨今の世の中にあつて桜の下ゆつたり散策する三世代家族の幸せな姿が詠込まれている。作者自身の大らかな生き方への肯定の気持もうかがえます。

岡田 保子 選

ふるさとの佐渡の一字を付けくれしわが名書くととき心をこめる 散らす花すでになき朝木の下に目つむり浮かぶ万葉の桜 一冬を吊されしままの風鈴が隙間よりくる東風に音たつ ふと気付きふり向きみれば山の端の木の間に隠れにもう月が居る フリーマーケットざつたに並ぶ真中に瑤瑤の風鎮みつけてうれし 「人生ゲーム」に負けし児は「もうこりこりだ」うつは更にきびしいものを 箆を握る 手も足もスコップも帽子のひもさえ夫偲ぶ時 甲斐駿河の古戦場たりし我が母校百年迎ふ吾も老いたり 休日の防大生らパーラーであらき語り屈託もなく

俳句 沼田葉櫻子 選

俳句 浅井 一志 選

◎身仕度の鏡に映ゆる若葉かな (評) 常緑樹、落葉樹の区別なく萌え出た初々しい葉の総称で、丁度五月のゴールデンウィークの頃と言える。出掛ける前に鏡に向かって身ごしらえをしていると、みずみずしく庭の若葉が映っているのだ。一句のとり合せがうまく心のはずむ思いが表現された。

◎*虻呼んで倦むこと知らず藤の花 (評) 紫の花総の丈が一メートル以上にも及ぶものもあるが、その花の色は倦むこと、つまり飽きるといふこともなくその美しさをあらわしているという。

*薫風や開店ポスターの銀光る (評) 緑の草木を渡ってきて匂うようなすがすがしさを感ずる風だ。雅びやかな季語で、自然と共生するには最もよい季節ではなからうか。この明るい環境の中でポスターを止めた画鋲のひかりを捉えたのである。小さなことだが、このように句材は何処でも発見することができる。

教科書に名をはつきりと新学期 (評) 新学期は誰にとつても節目。新しい教科書に思いを新たにすると。そのことが中七の「名をはつきりと」の言葉にあらわれているのではないか。学期は一年に何回かあるが、中七の表現から四月といえる。

初蝶をこぼして行きぬ青菜売り 風光る島への橋の一直線 子ふらやマゲマの上の溜り水 *虻呼んで倦むこと知らず藤の花 *浜風に青々ゆれる干し若布

*薫風や開店ポスター銀光る 夕づつや水面に触る雪柳 白亜紀の闇の深さや蟻の穴 *浜風に揺れあをを干し若布 頂上へいま咲きのほり山ざくら

◎特選 *共選

締切は、掲載希望月の前々月末日必着。はがき1枚に、一人3首か3句まで(当季雑詠)、住所、氏名、電話番号を書いて、企画課「葉山歌壇俳壇係」まで

潮干狩り



5月13日町内潮干狩りが各海岸で行なわれました。悪天候でしたが多くの人でにぎわいました。
(人出は約2,000人)



◆あーすフェスタかながわ

6月3日(土)～4日(日)11時から 地球市民かながわプラザほか(JR根岸線本郷台駅下車徒歩3分)世界の料理を味わえる屋台村、民俗音楽・舞踊ステージ、ワークショップなど 図 ☎045-896-2899あーすフェスタかながわ2006実行委員会事務局(県国際交流協会)

◆ギャラリー蓮・金津沙矢香ガラス展

6月3日(土)～25日(日)10時～18時(入場は17時30分まで) 一色1004-2 涼しげなガラス・細い金で描かれた花や草の作品 図 ☎877-5715ギャラリー蓮

◆チャリティイベントふくしまつり

6月4日(日)10時30分～14時30分 亀ヶ岡神社(逗子市役所隣) 模擬店、フリーマーケット、ビンゴ、魚つけゲームほか 収益金は福祉車輛の購入費へ 図 ☎872-3414影山・山本(福祉クラブまつり実行委員会)

◆定例ボランティア活動

6月10日(土)9時30分から 介護老人福祉施設「葉山清寿苑」どなたでもどうぞ 図 ☎875-6734大熊(町ボランティア連絡協議会)

◆「第6回葉山まちづくり展」関連企画フォーラム「葉山を楽しく！」

6月10日(土)13時30分～16時 図書館ホール 葉山を舞台に、文化活動をしている団体の目的・苦労話・発展・成果・行政の助成等について語り、今後の方向性や連携への意見交換等を行なう 図 ☎876-0421NPO法人葉山まちづくり協会まちづくり展実行委員会

◆犬のしつけ教室

6月11日(日)10時～11時30分 南郷上ノ山公園 犬のしつけ教室・飼い主のマナー教室 講師 佐藤美津子さん(ヨコスカドッグスクール)

*飼い主の皆さん、散歩の時は犬の糞を必ず持ち帰りましょう。 図 ☎875-3492本間 875-0119三橋

◆Happy子育てフェスティバル

6月15日(木)10時30分～11時30分頃 お買い物ごっこ、プレイコーナー、人形劇 図 ☎876-2890坂本(葉っぱいKIDS)

◆第16回倫理研究フォーラム

6月17日(土)13時30分～16時 藤沢市民会館小ホール 1,000円(託児有)「よみがえるか家庭」～揺らぐ家族の蘇生に向けて～研究発表と講演 那須隆さん、御所園健一さん(社)倫理研究所研究員 図 ☎873-1551松本

◆グループリビング葉山のNPO設立記念集会

6月17日(土)13時30分～16時 福祉文化会館大会議室 講演・ビデオ上映・懇談 講師 西條節子さん(COCO湘南理事長)、大江守之さん(慶応義塾大学教授) 図 ☎875-5666上野

◆「子どもにふさわしいことばがけ ふさわしくない言葉がけ」横須賀シュタイナー子ども園を育てる会 講演会

6月25日(日)10時から ウェルシティまなびかん第2学習室 500円 託児有(要予約) 講師 山元嘉美さん 図 ☎852-2477千葉

◆「心の病と向き合う」講演会

6月28日(水)14時～16時 福祉文化会館大会議室 桜井向陽さん(精神科医・逗子メンタルクリニック) 図 ☎875-7458作業所トントン

◆看護技術基礎研修

7月13日(木)10時～16時 県ナースセンター研修室(県総合医療会館5階) 対象 県にて就職を希望する未就業看護職 50人(応募多数の場合は抽選) 2,000円(資料代) テーマ フィジカルアセスメント・救急蘇生法 往復ハガキに研修名・住所・氏名・年齢・電話番号・看護職免許の種類・離職年数を書いて 6月22日(木)締切 図 ☎045-263-2101県ナースセンター

◆パソコン講座のご案内(全20回)

7月24日(月)から(毎週月曜日)10時～12

時 社会福祉協議会2階 1,700円(1回・テキスト代込み) 図 ☎080-1088-1083佐藤 873-7459猪狩(葉山ボランティアネット)

◆親子で空手をはじめませんか

毎週日曜日 18時から 逗子青少年会館 2,000円(1家族) 運動不足のお父さん、子どもと一緒に始めませんか 学生も募集中 体験入会あり 図 ☎872-4867三暁(逗子無限流会)

◆京急バス『ふれあいバス』を発売中

一般路線バス全線(高速バス・空港連絡バスなど一部を除く)が6ヶ月乗り放題の『ふれあいバス』を発売 対象 70歳以上の人(有効期間中に70歳になる人も含む) 20,000円有効期間 7月1日(土)～12月31日(日) 年齢が確認できる書類と顔写真(横2.4cm×縦3.0cm)1枚持参して 図 ☎京浜急行バス 873-5511逗子営業所 836-0836衣笠営業所

◆嘱託員募集

所得税・町県民税など確定申告をするための記帳・決算の仕方などを指導 資格 簿記3級以上、会計・税理士事務所などの勤務経験があり簿記・税務の知識を有する人、63歳未満 図 ☎0467-25-5409鎌倉青色申告会 (<http://www.kamakura-airo.com>)

◆第6回葉山「第九」合唱団員募集

12月3日(日)福祉文化会館ホール 3年ぶりに「第九」を開催 募集要項は7月号の広報に掲載(予定) 図 ☎875-5081葉山で「第九」を歌いましょう会 実行委員会

◆子どもと一緒に海で元気になる!

①『葉山マリンキッズ』今月はシーカヤック体験&蛸の観察 海を楽しみながら活動をサポートしてくれる地域の大人を大募集 ②『B&G葉山海洋クラブ』クラブ会員募集中 親子で海に親しむクラブ(セーリング・カヤック・葉山の竹でイカダ作りなど) 図 ☎876-2287 e-mail: ocean-f@crux.ocn.ne.jp NPO法人オーシャンファミリー海洋自然体験センター

掲載を希望するときには、掲載したい月の前々月末日正午までに、企画課(☎内線333)へお電話ください。営利目的のもの、宗教・政治色の強いものは掲載できません。